

2022みんなで育てよう 『おぎやまもも』

～令和4年度 荻谷小学校のグランドデザイン～

主体性

感性

想像力

多様性

対話力

育でいい
資質・能力

自信

挑戦

校訓『きまりよく』

きまりよい生活(伝統の「あいさつ・そうじ・すこやかタイム」)

学校教育目標 たくましく生きる力を身につけた
「かしこい子」「あかるい子」「げんきな子」の育成

学校づくりスローガン

「みんなでそだてよう 『おぎやまもも』
おもいやり・きょうりょく・やりぬく心・まなびあい もっともっと

学 校

通学班 みどりのチーム 学級・学年 ペア学年 つばき 委員会
(班・係・少人数クラス・行事等の実行委員)

家 庭

多様な関わり合い＜共生＞の場

地域(コミュニティ)

OPTA役員・理事・代議員・学級委員
○学校安全ボランティア
○読み聞かせボランティア
○子ども会

○コミュニティ役員会
○学校評議員会 ○学校関係者評価委員会
○長生会 ○安全見守り隊 ○おやじの会

アクションプラン

あかるい子(徳)

・明るく思いやりのある心豊かな児童

集団づくり

同じってうれしい
違うって楽しい

○特別活動
⇒学級会の自治的な運営
⇒行事(スローガン・実行委員会)

心の教育

○道徳教育を核として
⇒重点内容項目はお・ぎ・や
+ありがとう

○特別な教科 道徳
⇒荻谷スタンダード＜自己内対話＞

個別の支援(特別支援教育)

○その子らしさを支える
⇒傾聴
⇒認知能力向上(コグトレ)

かしこい子(知)

・主体的に学びに向かい、共に学び合う喜びを感じる児童

学び合い高め合う授業

○感性と問題意識を高める体験活動
・気づきの目 ・感動する心 ・問い生む
○直に関わり合う授業スタイル
・板書 ・共同制作 ・ペア、グループ対話
・相互指名、自由発言

○ねらいと振り返り＜メタ認知＞
⇒子どもに寄り添った単元構想と授業展開
○結果より経過を評価

○国語力

⇒読書 音読・群読 MIM αドリル

自立的な家庭学習

○自分で決めて自分で取り組む
⇒けてぶれノート(計画・テスト・分析・練習)

げんきな子(体)

・よき生活習慣を身に付けた、健康でたくましい児童

すこやかタイム

・自分のために走る

外遊び

・全校レク ・自由遊び

健康教育

・基本的な生活習慣
(歯磨き 質のよい睡眠)
・心身の健康(レジリエンスの向上)
・学校保健委員会の充実

食育

・食習慣の改善(給食⇄家庭)

安全・防災教育

・より実践的な避難訓練

社会に開かれた教育課程

○総合的な学習(とぼね学習)を核として ⇒『荻谷学』
・人々の暮らし 自然 環境 歴史 防災
○キャリア教育 ⇒オリンピック・パラリンピックにつなげて
○新たな取り組み ⇒外国語 プログラミング学習 SDGs

学び続ける教師

○信念と柔軟性(変化に対応できる) ICT 専門性の向上
○授業洞察力(授業分析)
○行事の見直し(PDCA)業務改善⇒働き方改革

専門機関との連携

・学校医 ・SC ・町教育相談室

外部講師招聘

・つばき(金管・和太鼓)・米作り・いちご栽培・わくわくワーク

幼保小中高連携

・㊟就学時健診・体験入学・相互交流
・㊟防災訓練
・㊟陸上・金管・カンボジア支援